

文学部 日本文学文化学科

2018 年度入学生カリキュラム

<カリキュラム情報>

- ◆ **カリキュラム・ポリシー** p.2
教育課程(カリキュラム)の編成方針。学科のカリキュラムは、学科の教育目標であるディプロマ・ポリシー(学位授与方針)に沿って編成されています。学科のカリキュラム・ポリシーを見ることで、卒業までの学びの展望を持つことができます。
- ◆ **カリキュラム・マップ【武蔵野 BASIS・学科科目】** p.3
科目の分野やレベルに沿って、学科のカリキュラムの全体像を示した学びのマップ。
- ◆ **卒業所要単位数** p.6
必修科目や卒業に必要な科目区分ごとの単位数を一覧にした表。未修得の必修科目がある場合や、卒業に必要な単位数が不足する場合、卒業要件を満たすことができないため注意してください。進級基準科目(進級するために単位の修得が必要な科目)についてもあわせて確認してください。
※総合GPAなど、卒業要件の全体は「学修の手引き」を確認してください。
- ◆ **開講表【武蔵野 BASIS】** p.7
武蔵野BASIS(全学共通基礎課程)科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。
- ◆ **開講表【学科科目】** p.10
学科科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。
- ◆ **履修モデル** p.12
学びの関心や将来の進路目標に沿った科目の履修例。履修計画を立てる際に、科目選択の参考としてください。
※履修モデル自体は卒業所要単位数を満たすことを保証するものではないため、卒業所要単位数と開講表を必ず確認したうえで履修計画を立ててください。
- ◆ **成果に基づき単位認定される科目** p.14
「留学の認定科目」「資格試験の合格による認定科目」「ボランティア活動による認定科目」の一覧。

付録：卒業所要単位表・開講表の見方

開講表の科目情報(科目名、履修条件、休講科目等)など、カリキュラム情報は科目が開講される年度により変更となる場合があります。毎年度、履修要覧に掲載される最新の情報を確認してください。

日本文学文化学科 カリキュラム・ポリシー

日本文学文化学科は、「武蔵野BASIS」と以下の専門教育によってカリキュラムを編成します。

1. 文学と言語に関する基礎科目として古代・中古・中世・近世・近現代の各文学と、「日本文学史」「漢文学」「日本語学概論」等を設け、その上に文学研究の専門科目や能・狂言・歌舞伎・書道などの伝統文化・日本語学・漢文等の科目が用意されています。ゼミ科目として、1年次に入門ゼミ・2年次にプレゼミ・3年次にゼミ・4年次に卒業論文及びゼミを順次、履修します。
2. 自主的な勉強態度を養うため、文学ジャンル・文化ジャンルから1ジャンルを選択し、学生各自の興味・関心、能力・将来に応じた教育を行います。
3. 文学への興味を更に深めたい学生は、ジャンルを越えて科目を自由に取ることも、小説や俳句・短歌・詩・童話・書道などの創作を実践的に学ぶこともできます。或いは教職や司書の資格を修得したい学生に対し、より実践的な能力を育成するため、スペシャルアドバンスコースとして国語科教職コースと司書・司書教諭コースを設置します。

知識・専門性 : 学びの基礎力を基盤とした専門能力

自ら教養・基礎学力を修得し、自立的・主体的に学ぶことができる【教養・基礎学力】

日本の文化についての知識を活かして、商品開発、マーケティング、販売促進戦略、セールスマネジメント、広告宣伝などの分野で創造的な提案ができる。【専門知識を基にした提案力】

本格的な専門教育を受ける前に、全学共通の教養教育プログラムである「武蔵野BASIS」を履修します。「武蔵野BASIS」では、大学での学修に必要な基盤的な技法と知識の修得を目的として、「建学」、「健康体育」、「コンピュータ」、「日本語リテラシー」および「外国語」を学びます。また、同プログラムの「基礎セルフディベロップメント」において、「思想・芸術」、「国際・地域」、「社会・制度」、「人間・環境」、「物質・生命」、「数理・情報」の6分野を学ぶことにより、広い視野を備えたくれた人格の形成を目指します。

日本文化に関する専門知識を身につけ、またその知識を基にして、グローバルな社会に提案できるようなスキルをみがきます。まず、必修科目「入門ゼミA・B」において、博物館・図書館などの各地の文化的な施設を訪れ、レポートにまとめる能力を養います。また、能楽、歌舞伎の知識を「日本の演劇（古典芸能）」のなかで学び、書道に関する文化を「書道基礎」において体得します。そして地域文化として武蔵野に関する文化を必修科目「武蔵野学」のなかで学びます。

日本文化を発表する方法を学ぶ授業としては、「プレゼミA・B」、「ゼミA・B」を設置しています。単に知識を耳から聞くだけでなく、プレゼンテーションのなかで日本文化を紹介するスキルを養います。

関心・態度・人格 : 他者と自己を理解し、自発的に踏み出す力

文学を学ぶことによって培った人間と社会についての見識を基礎として、企業や社会において人間関係を構築し、開かれた人的交流ができる。【自己認識力・他者理解力】

日本文化に関する知識を活用して、経済、文化、社会の諸問題を発見し、問題解決の方法について検討し、具体的な企画を構築できる。【課題発見力】

企画や提案をただ発信するだけでなく、賛同者を増やし、人間関係を構築する積極性と卓越した見識をスキルとして身につける。【主体性・実行力】

社会に貢献することを自らのモチベーションとする人格を形成するとともに、自分の仕事に対する責任感と使命感をもっている。【人格形成・使命感】

文学の基礎を学ぶことによって、自分及び他者に対する理解力を深め、それが社会的なコミュニケーションに発展するような授業を展開しています。たとえば、必修科目「日本文学史Ⅰ・Ⅱ」そして必修科目「古代文学」「中古文学」「中世文学」「近世文学」「近代・現代文学」「小説の歴史」のなかで、文学の基礎的な知識及び作品の歴史を学び、それによって人間の相互理解を深めることができ、社会におけるネットワークの構築に寄与します。

また課題発見力としては作品や表現のなかにひそむ人間心理を追究することにより、あらゆる企画に対応できる能力を身につけます。たとえば、「日本文学特講Ⅰ～Ⅶ」のなかでは、単に作品の表面的な叙述を理解するだけでなく、心理的な文脈を解析していきます。また、社会的な自己を主体的に発見するために、グループ学習を中心とした「ゼミA・B」を用意しています。

思考・判断 : 課題を多角的に捉え、創造的に考える力

必要な情報を収集、分析するとともに、結論を論理的に語り、文章に表現する能力を得る。【情報分析力・論理的思考力】

仮説を立て、思考実験によって、必要ならば新たな調査や実証実験を加えて、結論の正当性を論理的に証明する、プレゼンテーション能力と文章表現力をもつ。【課題解決力】

既存の概念にとらわれない大胆な発想によって問題解決への提案ができ、発想の飛躍や新機軸が打ち出せ、思考の柔軟性をもつ。【創造的思考力】

文章表現の能力は、すべての基礎となります。このような社会人としての基礎を学ぶべく、必修科目「日本語学概論Ⅰ・Ⅱ」を設置し、また「創作基礎Ⅰ～Ⅶ」においては、小説をはじめとするあらゆる文学ジャンルの創作科目を用意しています。情報分析や言語分析の能力は、仕事を飛躍的に発展させるスキルとなります。また単に耳で聞くだけでなく、体験学習としては「日本文学文化研究調査実習」を用意しています。ここでは実証に基づく調査、実地研修によって、博物館・図書館にある実物を見て、専門的な視点を養います。また、それだけではなくプレゼンテーションスキルをみがくため、実地研修の発表も行います。

社会においては、あらゆる問題に直面した場合に、様々な思考力が問われます。そこでは、常識的な見解だけではなく大胆な発想力が必要とされます。そのような思考力を身につけるために、必修科目「卒業論文」「卒論ゼミ」が開講されています。ここでは自分独自の方法論を模索し、通説とは違う新たな視点を掲出する独自性が身につきます。

なお、正しい日本語や一般常識、そして時事問題に関する知識を身につけるための検定も用意しています。必修科目「入門ゼミA・B」のなかで、「語彙・読解力検定」（朝日新聞社・ベネッセコーポレーション共催）の準1級～準2級が受検できるように設定されています。

実践的スキル・表現:多様な人々のなかで、自らの考えを表現・発信する力

日本語の思考力、発想力、説得力を鍛えた上で、グローバルな対応ができる語学力を培い、世界の歴史と現状についての正確な見識を身につける。【ことばの力・異文化理解の力】
提案や企画を説得力のあるものにするために、論理性に裏打ちされた魅力的な文章術、語りの能力を培うとともに、総合的な素材による多角的な表現力を身につける。【表現力】
責任感や使命感をもち、チームを支え、指導するだけのリーダーシップを身につける。【協調性・他者理解力・共感性】

グローバル社会のなかで日本文学文化を発信するべく必修科目の「漢文学」や選択科目「比較文学特講（外国文学）」という科目を用意しています。現在は自国の文学を学ぶだけでなく、世界的な視野で発信することが社会的に必要とされています。日本文学は日本という地域だけで培われたものではないという大きな視点から、中国・欧米などの文学表現を学びます。

そもそもプレゼンテーションにおいては、パワーポイント、フローチャート、イラスト、写真などの多角的な表現能力が必要となります。このような資料による多様な表現力養成については、必修科目「プレゼミA・B」必修科目「ゼミA・B」、そして「日文キャリア演習」が用意されています。必修科目「プレゼミA・B」必修科目「ゼミA・B」のなかでは、発表者が説得力を持つプレゼンテーション資料を毎回用意します。また、「日文キャリア演習Ⅰ（編集デザイン）」「日文キャリア演習Ⅱ（編集デザイン）」においては、実際に本の編集に携わり、文字媒体だけではなく各種のビジュアル資料の配置なども学んでいます。社会は集団で成り立っており、その場合チームワーク力やリーダーシップは必須の力になります。本学科では2年次の「プレゼミA・B」、3年次の「ゼミA・B」、4年次の「卒論ゼミ」を通して、それぞれのチームワーク力が育成できるよう、設置されています。ゼミの発表者はチームを組んで発信と受信を行い、またリーダーシップ的役割も担います。単に発表するだけではなく、社会に出た時の使命感・責任感をゼミのなかで身につけていきます。

1年

2年

3・4年

セルフディベロップメント

☆ SD 101 基礎セルフディベロップメント	SD 201 芸術のすすめ	SD 202 数学的ものの考え方	SD 203 社会現象を分析する	SD 204 環境学への展望
日本語リテラシー ☆ JL 101 日本語リテラシー	SD 205 人間の心理を探る	SD 206 生命科学と人間	SD 207 市民の社会貢献	SD 208 市民生活と権利を考える
外国語 応用 AL 101/102 英語資格・検定試験対策A/B	SD 209 現代メディアの探求	SD 210 社会情報と生活	SD 211 日本の歴史	SD 212 外国の歴史
AL 301/302 English for Studying Abroad 1/2	SD 213 哲学への探索	SD 214 文化人類学への誘い	SD 215 文学を読み解く楽しみ	
AL 311/312 International Lectures 1/2	SD 221 ホスピタリティマインド概論	SD 222 ホスピタリティマインド各論	SD 231 プレゼンテーション	

- ☆ 必修(進級基準科目) ■ 必修科目
- ★ 必修科目 ■ 選択必修科目
- 選択科目

*各科目の履修条件は開講表を参照

情報

☆ CLT 101 コンピュータ基礎 1	CLT 102 コンピュータ基礎 2	SIC 103 情報分析・創出・表現技法	SIC 104 プログラミングリテラシー	CLT 221 情報表現力 1
-------------------------	-----------------------	-------------------------	-------------------------	--------------------

外国語

☆ ENG 101 英語 1 A	☆ ENG 102 英語 1 B	☆ ENG 103 英語 1 C	☆ ENG 104 英語 1 D	ENG 201 英語 2 A	ENG 202 英語 2 B	ENG 203 英語 2 C	ENG 204 英語 2 D	ENG 301 英語 3 A	ENG 302 英語 3 B
☆ CHN 101 中国語 1 A	☆ CHN 102 中国語 1 B	☆ CHN 103 中国語 1 C	☆ CHN 104 中国語 1 D	CHN 201 中国語 2 A	CHN 202 中国語 2 B	CHN 203 中国語 2 C	CHN 204 中国語 2 D	CHN 301 中国語 3 A	CHN 302 中国語 3 B
☆ FRA 101 フランス語 1 A	☆ FRA 102 フランス語 1 B	☆ FRA 103 フランス語 1 C	☆ FRA 104 フランス語 1 D	FRA 201 フランス語 2 A	FRA 202 フランス語 2 B	FRA 203 フランス語 2 C	FRA 204 フランス語 2 D	FRA 301 フランス語 3 A	FRA 302 フランス語 3 B
☆ GER 101 ドイツ語 1 A	☆ GER 102 ドイツ語 1 B	☆ GER 103 ドイツ語 1 C	☆ GER 104 ドイツ語 1 D	GER 201 ドイツ語 2 A	GER 202 ドイツ語 2 B	GER 203 ドイツ語 2 C	GER 204 ドイツ語 2 D	GER 301 ドイツ語 3 A	GER 302 ドイツ語 3 B
☆ SPA 101 スペイン語 1 A	☆ SPA 102 スペイン語 1 B	☆ SPA 103 スペイン語 1 C	☆ SPA 104 スペイン語 1 D	SPA 201 スペイン語 2 A	SPA 202 スペイン語 2 B	SPA 203 スペイン語 2 C	SPA 204 スペイン語 2 D	SPA 301 スペイン語 3 A	SPA 302 スペイン語 3 B
☆ KOR 101 韓国語 1 A	☆ KOR 102 韓国語 1 B	☆ KOR 103 韓国語 1 C	☆ KOR 104 韓国語 1 D	KOR 201 韓国語 2 A	KOR 202 韓国語 2 B	KOR 203 韓国語 2 C	KOR 204 韓国語 2 D	KOR 301 韓国語 3 A	KOR 302 韓国語 3 B

建学

★ BDS 101 仏教概説	BDS 111 共生社会	BDS 201 しあわせを考える
-------------------	-----------------	---------------------

教職関連科目(教育法規)

LAW 205 教育法規 (日本国憲法)

サブ・メジャー

SUBM 201 サブ・メジャー (ゼミナール)1	SUBM 311 サブ・メジャー (総合研究)1
SUBM 202 サブ・メジャー (ゼミナール)2	SUBM 312 サブ・メジャー (総合研究)2

健康体育

HPE 101 健康体育 1	★ HPE 112 人生の歩き方を考える (キャリアデザイン)	HPE 201 健康体育 2	HPE 211 オリンピック・パラリンピック文化論
-------------------	---------------------------------------	-------------------	------------------------------

フィールド・ワーク・スタディーズ

★ FW 101 フィールド・スタディーズ	FW 111/112/113/114 フィールド・スタディーズ 1/2/3/4	FW 121/122/123/124/125 海外フィールド・スタディーズ 1/2/3/4/5
--------------------------	---	---

インターンシップ

INT 201 インターンシップ (事前研究)	INT 211/212/213/214 インターンシップ 1/2/3/4	INT 221/222/223 海外インターンシップ 1/2/3
-------------------------------	--	--

寄付講座

EC 101 寄付講座1	EC 202 証券ビジネス論	EC 204 金融リテラシー (金融と人生設計)	EC 205 未来型都市とメディア
-----------------	-------------------	--------------------------------	----------------------

1年		2年		3-4年				
文学史						古代文学		
★ JLT 101 日本文学史 I (古典)	★ JLT 102 日本文学史 II (近現代)	★ JLT 211 古代文学	JLT 212 日本文学特講 I (奈良時代の作家と作品)	JLT 310 日本文学研究 I (奈良時代の文学と文化)				
JLT 120 日本文学特講 II (平安時代の作家と作品)		中古文学		JLT 320 日本文学研究 II (平安時代の文学と文化)				
		中世文学		JLT 330 日本文学研究 III (鎌倉・室町時代の文学と文化)				
JLT 140 日本文学特講 IV (江戸時代の作家と作品)		近世文学		JLT 340 日本文学研究 IV (江戸時代の文学と文化)				
近代・現代文学						児童文学		
JLT 151 日本文学特講 V (近代・現代の作家と作品)	JLT 152 日本文学特講 VI (戦前・戦後の作家と作品)	★ JLT 250 近代・現代文学	★ JLT 251 小説の歴史	JLT 351 日本文学研究 V (近代・現代の文学と文化)	JLT 352 日本文学研究 VII (近代・現代の文学と表現)	JLT 353 日本文学研究 VIII (近代・現代の文学と人生)		
				JLT 260 日本文学特講 VII (児童文学の作家と作品)	JLT 360 日本文学研究 VI (児童文学と詩の研究)			
漢文学						日本語学		
★ JLT 170 漢文学	JLT 270 漢文学中国文学特講 (漢文訓読学)		JLT 371 漢文学中国文学研究 I (和漢比較文学)		JLT 372 漢文学中国文学研究 II (日本漢文学)			
★ JPL 201 日本語学概論 I	★ JPL 202 日本語学概論 II	JPL 203 日本語学特講 (古代の日本語)		JPL 303 日本語学研究 (近代の日本語)				
文化・芸能						言語		
JCT 110 日本の演劇 (古典芸能)	JCT 211 日本文化特講 I (日本の祭りと民話)	JCT 212 日本文化特講 II (日本の生活文化)	JCT 311 日本文化研究 I (朗読・語りと舞台演出)		JCT 312 日本文化研究 II (演劇実践演習)			
JCT 120 書道基礎	JCT 221 書道学特講 I (書道漢字)	JCT 222 書道学特講 II (書道仮名)	JCT 223 書道学研究 (書道応用)	JCT 320 書論・鑑賞				
創作基礎		編集デザイン		小説				
CRW 111 創作入門 I	CRW 112 創作入門 II	CRW 211 創作基礎 VI (児童文学)	CRW 212 創作基礎 VII (絵本)	JCT 230 日文キャリア演習 I (編集デザイン)	JCT 330 日文キャリア演習 II (編集デザイン)			
		CRW 221 創作基礎 I (小説 I)	CRW 222 創作基礎 II (小説 II)	CRW 321 創作研究 I (小説 I)	CRW 322 創作研究 II (小説 II)			
詩歌						総合		
CRW 231 創作基礎 III (俳句)	CRW 232 創作基礎 IV (短歌)	CRW 233 創作基礎 V (現代詩)	CRW 331 創作研究 III (俳句)	CRW 332 創作研究 IV (短歌)	CRW 333 創作研究 V (現代詩)			
JCL 110 日本文学文化研究調査実習	JCL 210 比較文学特講 (外国文学)	★ JCL 311 武蔵野学		★ JCL 312 日本文学文化研究 (日本書誌学と文献資料講読)				
ゼミナール						卒業論文・卒業制作		
★ JCL 121 入門ゼミA	★ JCL 122 入門ゼミB	★ JCL 221 プレゼミA	★ JCL 222 プレゼミB	★ JCL 321 ゼミA	★ JCL 322 ゼミB	★ JCL 421 卒論ゼミ	★ JCL 422 卒業論文	

★ 必修科目

- 学科基礎科目
- 学科展開科目
- 文学ジャンル
- 文化ジャンル
- 卒業論文・卒業制作

*各科目の履修条件は開講表を参照

文学部 日本文学文化学科 -2018年度入学生-

卒業所要単位数

2020年度版

☆進級基準科目

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野BASIS (26)	必修 (14)	【建学科目】 仏教概説 [4単位]	4
		【健康体育科目】 人生の歩き方を考える (キャリアデザイン) [1単位]	1
		【情報科目】 コンピュータ基礎1 [1単位] ☆	1
		【日本語リテラシー】 日本語リテラシー [1単位] ☆	1
		【基礎セルフディベロップメント】 基礎セルフディベロップメント [6単位] ☆	6
			【フィールド・ワーク・スタディーズ科目】 フィールド・スタディーズ [1単位]
	選択必修 (12)	【発展セルフディベロップメント】 <2~4年次> 発展セルフディベロップメント [2科目4単位選択] 【外国語】 <1年次> 1外国語1A~1D [計4単位] ☆ <2年次> 1外国語2A~2D [計4単位]	4 8
学科科目 (76)	必修 (44)	古代文学/中古文学/中世文学/近世文学/近代・現代文学/日本語学概論 I 日本語学概論 II /入門ゼミA/入門ゼミB/漢文学/日本文学史 I (古典) 日本文学史 II (近現代) /小説の歴史/武蔵野学/ プレゼミA/プレゼミB/ゼミA/ゼミB/卒論ゼミ/卒業論文	44
	選択 (32)	学科科目 (必修) 以外に選択科目として32単位を修得 【文学・語学コース】【文化・創作・芸術コース】の科目の中から選択	32
自由選択科目 (22)		以下の科目から22単位以上を修得すること 但し、学科科目を中心に選択することを推奨する ①武蔵野BASIS (所要26単位を超えて修得した単位) ②学科科目 (所要76単位を超えて修得した単位) ③資格取得科目 (教職課程、司書課程、司書教諭課程の科目) ④武蔵野地域5大学単位互換制度による認定科目 ⑤他学部・他学科履修許可科目 ⑥日本事情に関する科目 ⑦成果に基づく認定科目 (「海外語学研修1~4」「資格認定 I ~VII」「ボランティア活動1~5」 等)	22
合計			124

※ BASIS進級基準科目 (☆) 武蔵野BASISの進級基準科目を未修得の場合、進級要件に抵触し、次の学年に進級することができません。

※ 開講科目の名称は課程年度により変更となる場合があります。科目の名称変更と対応関係については開講表を確認してください。

※ 履修計画を立てる際には、必ず「学修の手引き」の「履修計画」や「履修登録」を参照してください。

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【建学科目】						
BDS 101	仏教概説	1年	4			
BDS 111	共生社会	1年		2		
BDS 201	しあわせを考える	2年		2		
【健康体育科目】						
HPE 101	健康体育1	1年		1		2020年度以降は「スポーツと身体科学」を履修して読替
HPE 201	健康体育2	2年		1		2020年度以降は「フィールド・スポーツ」を履修して読替
HPE 211	オリンピック・パラリンピック文化論	2年		2		
HPE 112	人生の歩き方を考える (キャリアデザイン)	1年	1			
【情報科目】						
CLT 101	コンピュータ基礎1	1年	1			進級基準科目 2020年度以降は「データ・情報リテラシー」を履修して読替
CLT 102	コンピュータ基礎2	1年		1		2020年度以降は「メディア・人工知能リテラシー」を履修して読替
CLT 211	情報分析力1	2年		1		2020年度休講
CLT 212	情報分析力2	2年		1		2020年度休講
CLT 221	情報表現力1	2年		1		
CLT 222	情報表現力2	2年		1		2020年度休講
SIC 103	情報分析・創出・表現技法	1年		1		
SIC 104	プログラミングリテラシー	1年		1		
【外国語 英語】						
ENG 101	英語1A	1年		1	【第一外国語 (選択必修科目) として履修する場合】 ①英語・中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語のいずれかの言語のうち、1A～2D計8単位を選択必修 ②1A～1D計4単位は進級基準科目	
ENG 102	英語1B	1年		1		
ENG 103	英語1C	1年		1		
ENG 104	英語1D	1年		1		
ENG 201	英語2A	2年		1	【第二外国語 (選択科目) として履修する場合】 ①第二外国語として履修できる言語は、中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語の5か国語 ②中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語1A～1Dにおいて ◆通年の履修が必須。(1A+1Cのセットで履修、1B+1Dのセットで履修、または1A～1Dの全てを履修の3パターンのいずれか) ◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に1年以上の滞在経験がある者は履修不可	
ENG 202	英語2B	2年		1		
ENG 203	英語2C	2年		1		
ENG 204	英語2D	2年		1		
ENG 301	英語3A	3年		1		
ENG 302	英語3B	3年		1		
【外国語 初修】						
CHN 101	中国語 1 A	1年		1	③中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語2A・2Bにおいて ※第二外国語クラスは2Cおよび2Dの開講はありません。 ◆通年の履修が必須。(2A+2Bのセットで履修) ◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に2年以上の滞在経験がある者は履修不可	
CHN 102	中国語 1 B	1年		1		
CHN 103	中国語 1 C	1年		1		
CHN 104	中国語 1 D	1年		1		
CHN 201	中国語 2 A	2年		1	④中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語3A・3Bにおいて ◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に3年以上の滞在経験がある者は履修不可	
CHN 202	中国語 2 B	2年		1		
CHN 203	中国語 2 C	2年		1		
CHN 204	中国語 2 D	2年		1		
CHN 301	中国語 3 A	3年		1		
CHN 302	中国語 3 B	3年		1		
FRA 101	フランス語 1 A	1年		1		
FRA 102	フランス語 1 B	1年		1		
FRA 103	フランス語 1 C	1年		1		
FRA 104	フランス語 1 D	1年		1		
FRA 201	フランス語 2 A	2年		1		
FRA 202	フランス語 2 B	2年		1		
FRA 203	フランス語 2 C	2年		1		
FRA 204	フランス語 2 D	2年		1		
FRA 301	フランス語 3 A	3年		1		
FRA 302	フランス語 3 B	3年		1		
GER 101	ドイツ語 1 A	1年		1		
GER 102	ドイツ語 1 B	1年		1		
GER 103	ドイツ語 1 C	1年		1		
GER 104	ドイツ語 1 D	1年		1		
GER 201	ドイツ語 2 A	2年		1		

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
GER 202	ドイツ語 2 B	2年		1		
GER 203	ドイツ語 2 C	2年		1		
GER 204	ドイツ語 2 D	2年		1		
GER 301	ドイツ語 3 A	3年		1		
GER 302	ドイツ語 3 B	3年		1		
SPA 101	スペイン語 1 A	1年		1		
SPA 102	スペイン語 1 B	1年		1		
SPA 103	スペイン語 1 C	1年		1		
SPA 104	スペイン語 1 D	1年		1		
SPA 201	スペイン語 2 A	2年		1		
SPA 202	スペイン語 2 B	2年		1		
SPA 203	スペイン語 2 C	2年		1		
SPA 204	スペイン語 2 D	2年		1		
SPA 301	スペイン語 3 A	3年		1		
SPA 302	スペイン語 3 B	3年		1		
KOR 101	韓国語 1 A	1年		1		
KOR 102	韓国語 1 B	1年		1		
KOR 103	韓国語 1 C	1年		1		
KOR 104	韓国語 1 D	1年		1		
KOR 201	韓国語 2 A	2年		1		
KOR 202	韓国語 2 B	2年		1		
KOR 203	韓国語 2 C	2年		1		
KOR 204	韓国語 2 D	2年		1		
KOR 301	韓国語 3 A	3年		1		
KOR 302	韓国語 3 B	3年		1		
【外国語 応用】						
AL 301	English for Studying Abroad 1	1・2年		1		
AL 302	English for Studying Abroad 2	1・2年		1		
AL 311	International Lectures 1	1・2・3・4年		1		
AL 312	International Lectures 2	1・2・3・4年		1	◆International Lectures1を履修していること。	
AL 101	英語資格・検定試験対策A	1年		1		
AL 102	英語資格・検定試験対策B	1年		1		
【日本語リテラシー】						
JL 101	日本語リテラシー	1年	1			進級基準科目
【セルフディベロップメント科目】						
<基礎セルフディベロップメント>						
SD 101	基礎セルフディベロップメント	1年	6			進級基準科目
<発展セルフディベロップメント>						
SD 201	芸術のすすめ	2年		2		4単位選択必修
SD 202	数学的ものの考え方	2年		2		
SD 203	社会現象を分析する	2年		2		
SD 204	環境学への展望	2年		2		
SD 205	人間の心理を探る	2年		2		
SD 206	生命科学と人間	2年		2		
SD 207	市民の社会貢献	2年		2		
SD 208	市民生活と権利を考える	2年		2		
SD 209	現代メディアの探求	2年		2		
SD 210	社会情報と生活	2年		2		
SD 211	日本の歴史	2年		2		
SD 212	外国の歴史	2年		2		
SD 213	哲学への探索	2年		2		
SD 214	文化人類学への誘い	2年		2		
SD 215	文学を読み解く楽しみ	2年		2		
SD 221	ホスピタリティマインド概論	2年		2		選択必修対象外
SD 222	ホスピタリティマインド各論	2年		2		
SD 231	プレゼンテーション	2年		2		

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【フィールド・ワーク・スタディーズ科目】						
FW 101	フィールド・スタディーズ	1年	1			学外学修の活動日数に応じて、単位修得できる科目が決定します。 履修登録は不要です。
FW 111	フィールド・スタディーズ 1	1年		1		
FW 112	フィールド・スタディーズ 2	1年		2		
FW 113	フィールド・スタディーズ 3	1年		3		
FW 114	フィールド・スタディーズ 4	1年		4		
FW 121	海外フィールド・スタディーズ 1	1年		2		
FW 122	海外フィールド・スタディーズ 2	1年		3		
FW 123	海外フィールド・スタディーズ 3	1年		4		
FW 124	海外フィールド・スタディーズ 4	1年		5		
FW 125	海外フィールド・スタディーズ 5	1年		6		
【インターンシップ科目】						
INT 201	インターンシップ (事前研究)	2年		1	◆シラバスや初回授業に実施するガイダンスで確認すること	
INT 211	インターンシップ 1	2年		1		
INT 212	インターンシップ 2	2年		2		
INT 213	インターンシップ 3	2年		4		
INT 214	インターンシップ 4	2年		6		
INT 221	海外インターンシップ 1	2年		4		
INT 222	海外インターンシップ 2	2年		6		
INT 223	海外インターンシップ 3	2年		8		
【副専攻 (サブ・メジャー) 科目群】						
SUBM 201	サブ・メジャー (ゼミナール) 1	2年		2	◆「サブ・メジャー (ゼミナール) 1」または「サブ・メジャー (ゼミナール) 2」を履修していること	
SUBM 202	サブ・メジャー (ゼミナール) 2	2年		4		
SUBM 311	サブ・メジャー (総合研究) 1	3年		2		
SUBM 312	サブ・メジャー (総合研究) 2	3年		4		
【寄付講座科目】						
EC 101	寄付講座1	1・2・3・4年		2		寄付講座：武蔵野市
EC 201	資金計画論	2年		2		2020年度休講
EC 202	証券ビジネス論	2年		2		寄付講座：野村證券
EC 203	経済教育論	2年		2		2020年度休講
EC 204	金融リテラシー(金融と人生設計)	2年		2		寄付講座：金融広報中央委員会
EC 205	未来型都市とメディア	2年		2		寄付講座：ビーエスフジ
【教職関連科目】						
LAW 205	教育法規 (日本国憲法)	2年		2		教職必修

履修条件については、「学修の手引き」を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【学科基礎科目】						
JLT 211	古代文学	2年	2			
JLT 220	中古文学	2年	2			
JLT 231	中世文学	2年	2			
JLT 240	近世文学	2年	2			
JLT 250	近代・現代文学	2年	2			
JPL 201	日本語学概論 I	1年	2			
JPL 202	日本語学概論 II	2年	2			
JCL 121	入門ゼミA	1年	2			
JCL 122	入門ゼミB	1年	2			
JLT 170	漢文学	1年	2			
JLT 101	日本文学史 I (古典)	1年	2			
JLT 102	日本文学史 II (近現代)	1年	2			
JLT 251	小説の歴史	2年	2			
JCL 311	武蔵野学	3年	2			
【学科展開科目】						
JCL 221	ブレゼミA	2年	2			
JCL 222	ブレゼミB	2年	2			
JCL 321	ゼミA	3年	2			
JCL 322	ゼミB	3年	2			
JCL 110	日本文学文化研究調査実習	1年		1		
JCL 312	日本文学文化研究 (日本書誌学と文献資料講読)	3年		1		
【卒業論文・卒業制作】						
JCL 421	卒論ゼミ	4年	4			
JCL 422	卒業論文	4年	4			
【文学・語学コース】						
JLT 212	日本文学特講 I (奈良時代の作家と作品)	2年		2		
JLT 120	日本文学特講 II (平安時代の作家と作品)	1年		2		
JLT 232	日本文学特講 III (鎌倉・室町時代の作家と作品)	2年		2		
JLT 140	日本文学特講 IV (江戸時代の作家と作品)	1年		2		
JLT 151	日本文学特講 V (近代・現代の作家と作品)	1年		2		
JLT 152	日本文学特講 VI (戦前・戦後の作家と作品)	1年		2		
JLT 260	日本文学特講 VII (児童文学の作家と作品)	2年		2		
JLT 310	日本文学研究 I (奈良時代の文学と文化)	3年		2		
JLT 320	日本文学研究 II (平安時代の文学と文化)	3年		2		
JLT 330	日本文学研究 III (鎌倉・室町時代の文学と文化)	3年		2		
JLT 340	日本文学研究 IV (江戸時代の文学と文化)	3年		2		
JLT 351	日本文学研究 V (近代・現代の文学と文化)	3年		2		
JLT 360	日本文学研究 VI (児童文学と詩の研究)	3年		2		
JLT 352	日本文学研究 VII (近代・現代の文学と表現)	3年		2		
JLT 353	日本文学研究 VIII (近代・現代の文学と人生)	3年		2		
JLT 270	漢文学中国文学特講 (漢文訓読学)	2年		2		
JLT 371	漢文学中国文学研究 I (和漢比較文学)	3年		2		
JLT 372	漢文学中国文学研究 II (日本漢文学)	3年		2		
JPL 203	日本語学特講 (古代の日本語)	2年		2		
JPL 303	日本語学研究 (近代の日本語)	3年		2		
【文化・創作・芸術コース】						
CRW 111	創作入門 I	1年		2		
CRW 112	創作入門 II	1年		2		
JCT 110	日本の演劇 (古典芸能)	1年		2		
JCT 120	書道基礎	1年		2		
JCT 211	日本文化特講 I (日本の祭りと民話)	2年		2		
JCT 212	日本文化特講 II (日本の生活文化)	2年		2		
JCT 311	日本文化研究 I (朗読・語りと舞台演出)	3年		2		
JCT 312	日本文化研究 II (演劇実践演習)	3年		2		
JCL 210	比較文学特講 (外国文学)	2年		2		

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
CRW 221	創作基礎Ⅰ (小説Ⅰ)	2年		2		
CRW 222	創作基礎Ⅱ (小説Ⅱ)	2年		2		
CRW 231	創作基礎Ⅲ (俳句)	2年		2		
CRW 232	創作基礎Ⅳ (短歌)	2年		2		
CRW 233	創作基礎Ⅴ (現代詩)	2年		2		
CRW 211	創作基礎Ⅵ (児童文学)	2年		2		
CRW 212	創作基礎Ⅶ (絵本)	2年		2		
CRW 321	創作研究Ⅰ (小説Ⅰ)	3年		2		
CRW 322	創作研究Ⅱ (小説Ⅱ)	3年		2		
CRW 331	創作研究Ⅲ (俳句)	3年		2	◆創作基礎Ⅲ (俳句) を修得していること	
CRW 332	創作研究Ⅳ (短歌)	3年		2		
CRW 333	創作研究Ⅴ (現代詩)	3年		2		
JCT 221	書道学特講Ⅰ (書道漢字)	2年		2		
JCT 222	書道学特講Ⅱ (書道仮名)	2年		2		
JCT 223	書道学研究 (書道応用)	2年		2		
JCT 320	書論・鑑賞	3年		2		
JCT 230	日文キャリア演習Ⅰ (編集デザイン)	2年		2		
JCT 330	日文キャリア演習Ⅱ (編集デザイン)	3年		2		

履修条件については、「学修の手引き」を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

日本文学文化学科 履修モデル 2018年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学習希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】	【進路イメージ】	【モデル概要】
文学ジャンル	国語科教員、研究者、図書館司書、アナウンサー、編集者、記者、出版関係、広告関係	日本文学に関心の高い学生のために、日本文学や日本語学に関する学科科目を中心に履修計画を立てます。古典から現代までの文学作品や作家を深く研究し、日本文学・日本語学の知識を学ぶとともに、自分なりの視点をもって読み解く面白さを学びます。

数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年		
武蔵野BASIS (26)	必修 (14)	建学科目	仏教概説 4				
		健康体育科目	人生の歩き方を考える(キャリアデザイン) 1				
		情報科目	コンピュータ基礎 1				
		日本語リテラシー	日本語リテラシー 1				
		基礎セルフディベロップメント	基礎セルフディベロップメント 6				
		フィールド・ワーク・スタディーズ	フィールド・スタディーズ 1				
選択必修 (12)		発展セルフディベロップメント		発展セルフディベロップメント 4			
		外国語 英語	英語1A~1D 4	英語2A~2D 4			
学科科目 (76)	必修 (44)	日本語学概論 I	2	古代文学 2	武蔵野学 2	卒論ゼミ 4	
		入門ゼミA	2	中古文学 2	ゼミA 2	卒業論文 4	
		入門ゼミB	2	中世文学 2	ゼミB 2		
		漢文学	2	近世文学 2			
		日本文学史 I (古典)	2	近代・現代文学 2			
		日本文学史 II (近現代)	2	日本語学概論 II 2			
				小説の歴史 2			
				プレゼミA 2			
	選択 (32)	文学・語学コースの科目を中心に履修計画を立てます。 文化・創作・芸術コース科目、学科展開科目を履修することもできます。	日本文学特講 II (平安時代の作家と作品)	2	日本文学特講 I (奈良時代の作家と作品)	2	文学・語学コース科目
			日本文学特講 IV (江戸時代の作家と作品)	2	日本文学特講 III (鎌倉・室町時代の作家と作品)	2	
			日本文学特講 V (近代・現代の作家と作品)	2	日本文学特講 VII (児童文学の作家と作品)	2	
			日本文学特講 VI (戦前・戦後の作家と作品)	2	漢文学中国文学特講 (漢文訓読学)	2	
					日本語学特講 (古代の日本語)	2	
					日本文学研究 I (奈良時代の文学と文化)	2	
		日本文学研究 II (平安時代の文学と文化)	2				
		日本文学研究 III (鎌倉・室町時代の文学と文化)	2				
		日本文学研究 IV (江戸時代の文学と文化)	2				
		日本文学研究 V (近代・現代の文学と文化)	2				
		日本文学研究 VI (児童文学と詩の研究)	2				
		日本文学研究 VII (近代・現代の文学と表現)	2				
		日本文学研究 VIII (近代・現代の文学と人生)	2				
		漢文学中国文学研究 I (和漢比較文学)	2				
		漢文学中国文学研究 II (日本漢文学)	2				
		日本語学研究 (近代の日本語)	2				
	文化・創作・芸術コース科目	創作入門 I	2	日本文化特講 I (日本の祭りや民話)	2	文化・創作・芸術コース科目	
創作入門 II		2	日本文化特講 II (日本の生活文化)	2			
日本の演劇 (古典芸能)		2	比較文学特講 (外国文学)	2			
書道基礎		2	創作基礎 I (小説 I)	2			
			創作基礎 II (小説 II)	2			
			創作基礎 III (俳句)	2			
			創作基礎 IV (短歌)	2			
			創作基礎 V (現代詩)	2			
			創作基礎 VI (児童文学)	2			
			創作基礎 VII (絵本)	2			
			書道学特講 I (書道漢字)	2			
			書道学特講 II (書道仮名)	2			
		書道学研究 (書道応用)	2				
		日文キャリア演習 I (編集デザイン)	2				
		日本文化研究 I (朗読・語りと舞台演出)	2				
		日本文化研究 II (演劇実践演習)	2				
		創作研究 I (小説 I)	2				
		創作研究 II (小説 II)	2				
		創作研究 III (俳句)	2				
		創作研究 IV (短歌)	2				
		創作研究 V (現代詩)	2				
		書論・鑑賞	2				
		日文キャリア演習 II (編集デザイン)	2				
		日本文学文化研究調査実習	1	日本文学文化研究 (日本書誌学と文献資料購読)	1	学科展開科目	
推薦取得単位数 (学科選択科目)		3~5	12~14	17~34			
自由選択科目 (22)							
履修モデル 計		35~40	38~44	23~44	8~32		
CAP (履修上限単位数) ※1		40	44	44	32		
卒業所要単位数							
			合計124単位以上				

※1 履修上限単位数は前年のGPAによって拡大することがあります。

日本文学文化学科 履修モデル 2018年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学習希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

【進路イメージ】

【モデル概要】

文化ジャンル

舞台芸術、書道芸術、博物館活動、研究者、書道教員、文化事業のプロデューサーなど
小説・詩歌・エッセイ・童話などの創作活動
編集者、記者、マスコミ関係、ミニコミ誌関係、広告関係など

日本の伝統文化に関心の高い学生のために、日本の伝統文化に関する学科科目を中心に履修計画を立てます。能や歌舞伎など、日本人の文化や感性に根差している伝統文化の理解を深めます。実際に舞台を鑑賞することもできます。
小説、詩、短歌、俳句、童話、書道など自分で実際に創作し、言葉による表現力はもちろん、豊かな感受性を養います。雑誌編集技術なども学べます。

数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年					
武蔵野BASIS (26)	必修 (14)	建学科目	仏教概説	4						
		健康体育科目	人生の歩き方を考える(キャリアデザイン)	1						
		情報科目	コンピュータ基礎 1	1						
		日本語リテラシー	日本語リテラシー	1						
		基礎セルフディベロップメント	基礎セルフディベロップメント	6						
		フィールド・ワーク・スタディーズ	フィールド・スタディーズ	1						
選択必修 (12)		発展セルフディベロップメント		発展セルフディベロップメント	4					
		外国語 英語	英語1A~1D	4	英語2A~2D	4				
学科科目 (76)	必修 (44)		日本語学概論 I	2	古代文学	2	武蔵野学	2	卒論ゼミ	4
			入門ゼミA	2	中古文学	2	ゼミA	2	卒業論文	4
			入門ゼミB	2	中世文学	2	ゼミB	2		
			漢文学	2	近世文学	2				
			日本文学史 I (古典)	2	近代・現代文学	2				
			日本文学史 II (近現代)	2	日本語学概論 II	2				
					小説の歴史	2				
					プレゼミA	2				
					プレゼミB	2				
	選択 (32)	文化・創作・芸術コースの科目を中心に履修計画を立てます。 文学・語学コース科目、学科展開科目を履修することもできます。		日本文学特講 II (平安時代の作家と作品)	2	日本文学特講 I (奈良時代の作家と作品)	2	日本文学研究 I (奈良時代の文学と文化)	2	文学・語学コース科目
				日本文学特講 IV (江戸時代の作家と作品)	2	日本文学特講 III (鎌倉・室町時代の作家と作品)	2	日本文学研究 II (平安時代の文学と文化)	2	
				日本文学特講 V (近代・現代の作家と作品)	2	日本文学特講 VII (児童文学の作家と作品)	2	日本文学研究 III (鎌倉・室町時代の文学と文化)	2	
				日本文学特講 VI (戦前・戦後の作家と作品)	2	漢文学中国文学特講 (漢文訓読学)	2	日本文学研究 IV (江戸時代の文学と文化)	2	
						日本語学特講 (古代の日本語)	2	日本文学研究 V (近代・現代の文学と文化)	2	
								日本文学研究 VI (児童文学と詩の研究)	2	
								日本文学研究 VII (近代・現代の文学と表現)	2	
								日本文学研究 VIII (近代・現代の文学と人生)	2	
								漢文学中国文学研究 I (和漢比較文学)	2	
								漢文学中国文学研究 II (日本漢文学)	2	
								日本語学研究 (近代の日本語)	2	
	自由選択科目 (22)	履修モデル 計		創作入門 I	2	日本文化特講 I (日本の祭りや民話)	2	日本文化研究 I (朗読・語りや舞台演出)	2	文化・創作・芸術コース科目
				創作入門 II	2	日本文化特講 II (日本の生活文化)	2	日本文化研究 II (演劇実践演習)	2	
				日本の演劇(古典芸能)	2	比較文学特講 (外国文学)	2	創作研究 I (小説 I)	2	
				書道基礎	2	創作基礎 I (小説 I)	2	創作研究 II (小説 II)	2	
						創作基礎 II (小説 II)	2	創作研究 III (俳句)	2	
						創作基礎 III (俳句)	2	創作研究 IV (短歌)	2	
						創作基礎 IV (短歌)	2	創作研究 V (現代詩)	2	
						創作基礎 V (現代詩)	2	書論・鑑賞	2	
						創作基礎 VI (児童文学)	2	日文キャリア演習 II (編集デザイン)	2	
						創作基礎 VII (絵本)	2			
			書道学特講 I (書道漢字)	2						
			書道学特講 II (書道仮名)	2						
			書道学研究 (書道応用)	2						
			日文キャリア演習 I (編集デザイン)	2						
			日本文学文化研究調査実習	1	日本文学文化研究 (日本書誌学と文献資料購読)	1	学科展開科目			
	推奨取得単位数 (学科選択科目)	3~5	12~14	17~34						
	自由選択科目 (22)									
	履修モデル 計	35~40	38~44	23~44	8~32					
	CAP (履修上限単位数) ※1	40	44	44	32					
	卒業所要単位数									
		合計124単位以上								

※1 履修上限単位数は前年のGPAによって拡大することがあります。

1. 留学の認定科目（科目読替の対象となる単位以外のもの）

留学区分	科目名	単位	科目区分	備考
協定留学	協定留学1	1	学科科目 (選択)	留学先の学修時間に応じて本学の認定可能な科目、及び左記科目を組み合わせるとして通年で40単位（半期のみ20単位）まで認定可能
	協定留学2	2		
	協定留学3	4		
	協定留学4	6		
	協定留学5	8		
	協定留学6	10		
	協定留学7	10		
認定（SAP）留学	認定留学1	1	学科科目 (選択)	留学先の学修時間に応じて、10単位まで認定可能
	認定留学2	2		
	認定留学3	4		
	認定留学4	6		
	認定留学5	8		
	認定留学6	10		
	認定留学7	10		
第2学期留学プログラム	短期留学プログラム1	1	学科科目 (選択)	留学先の学修時間に応じて、10単位まで認定可能
	短期留学プログラム2	2		
	短期留学プログラム3	3		
	短期留学プログラム4	4		
	短期留学プログラム5	5		
	短期留学プログラム6	6		
	短期留学プログラム7	7		
	短期留学プログラム8	8		
	短期留学プログラム9	9		
	短期留学プログラム10	10		
短期語学研修	海外語学研修1	2	自由選択科目 ※	留学先の学修時間に応じて各語学研修について、2単位から4単位まで認定可能
	海外語学研修2	3		
	海外語学研修3	4		
	海外語学研修4	4		

2. 資格試験の合格による認定科目（単位認定対象講座の受講が必要）

区分	科目名	単位	科目区分	備考
資格認定	資格認定Ⅰ	2	自由選択科目 ※	対象講座の受講が必要 (詳細はMUSCATでお知らせします)
	資格認定Ⅱ	2		
	資格認定Ⅲ	2		
	資格認定Ⅳ	1		
	資格認定Ⅴ	1		
	資格認定Ⅵ	1		
	資格認定Ⅶ	1		

3. 本学が認めたボランティア活動による認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
ボランティア活動	ボランティア活動1	1	自由選択科目 ※	ボランティア活動時間に応じて、1単位から4単位まで認定可能
	ボランティア活動2	1		
	ボランティア活動3	2		
	ボランティア活動4	2		
	ボランティア活動5	4		

4. その他本学が認めた単位認定

※ 自由選択科目の区分がある学科・課程年度が対象です（自由選択科目の区分を設けていない学科・課程年度においては、卒業要件外科目となります）。

【付録：卒業所要単位表・開講表の見方】

学科・課程年度によって武蔵野BASIS、学科科目の必修・選択必修・選択の区分、構成が異なります。各自、自身の学科・課程年度の卒業所要単位表・開講表を確認してください。

●卒業所要単位表

〇〇学部 △△学科 -20XX年度入学生-

卒業所要単位数

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野BASIS	必修	単位区分に応じた科目名又は科目群	
	選択必修		
学科科目	必修		
	選択必修		
	選択		
自由選択科目※			以下の科目から〇〇単位以上を修得すること ①武蔵野BASIS（所要△△単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要××単位を超えて修得した単位） ・ ・ ・

武蔵野BASISのうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

学科科目のうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は学科選択に含まれます。

学科選択科目に必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

※自由選択科目の区分の有無と対象となる科目の構成は学科・課程年度によって異なります。

●開講表

自身の学部・学科、コース、課程年度（入学年度）であるか確認してください。

<公開年度>

年度によって科目の休講・廃止等があるため、最新年度の開講表を確認してください。

〇〇学部 XX学科 △△△△△△△コース -20XX年度入学生-

開講表 [学科科目]

20XX年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【基礎科目群】						
ABCD 101	××基礎 1	1年		2	◆全員履修	
ABCD 102	ゼミナル	1年	1		◆全員履修	
ABCD 103	XX学入門	1年		2		
ABCD 104	□□論 1	1年		1		
ABCD 201	□□論 2	2年		1		休講
ABCD 106	◎◎学	1年		1	◇××基礎 1を履修していること	
AABB 106	◇◇法	1年		2		
AABB 101	○△□論	1年		2		4科目の中から2科目 選択必修
AABB 102	□□論 1	1年		2		
GHIJ 104	△△学理論	1年		2		
【基幹科目群】						
PJK 101	○○学理論	1年		2		
PJK 102	△○学理論	1年		2		
CDR 101	◇◇学理論	1年		2		
CDR 206	□□論 2	2年		2	◆□□論 1を履修していること	

科目の分類を表します。

<開講年次>

履修が可能となる学年。
(上位学年の科目は履修できません。)

<科目番号 (ナンバリング)>

カリキュラムの体系的・段階的な構成を示すため、科目にはレベル、学問分野に基づいた科目番号が付けられています。ナンバリングを参考にすることで、学修の段階・レベルを意識して履修計画を立てることができます。レベルの詳細は、学修の手引きの「単位と科目」ページにある「ナンバリング (科目番号)」を確認してください。

<単位数>

必修科目の場合「必修」欄に、選択必修科目・選択科目の場合は「選択」欄に単位数が入っています。

<履修条件>

科目によっては、学習効果を高めるために、学修の段階に応じた履修条件が設定されています。設定されている場合は、開講表の履修条件欄、又はシラバスに記載されています。

<備考>

選択必修や休講科目の情報など、科目の補足情報が記載されています。